

0.12 m³~0.7 m³



鉄骨構造物の解体工事現場で鉄骨の柱や梁、鋼管を切断する作業に使用します。

旋回方法・・・アーツ旋回 / 当て回し

0.7m3 クラスはW シリンダーもあります。

鉄骨カッター

*往復配管

0.12/0.18 m³・0.7 m³



鉄骨カッターと同じ用途で、刃先がクロスすることにより切断物に穴を開けて切断する穴あけ切断ができ、幅広い対象物に対応が可能です。下に落ちている物も逃がさず拾い切りができます。

旋回方法・・・0.12m3ー当て回し

0.7 m3ーアーツ旋回

W シリンダーなのでパワーもあります。

クロスカッター

*往復配管

0.45 m³・0.7 m³



先端のコンクリート破碎部分でコンクリートを破碎し、奥のカッター刃で鉄筋鉄骨の切断作業が行えます。1 台で 2 役を担うアタッチメントで、現場の人員不足やコスト削減などの問題を軽減します。

大割作業と鉄骨切断作業が1 台で可能

SRC 解体機

*往復配管

0.45 m³・0.7 m³



解体作業でできたコンクリートガラと鉄筋鉄骨材とを仕分けする作業や鉄筋の収集作業、集積作業に使用します。

ペダル操作(踏む)・・・吸着

ペダル操作(放す)・・・釈放

ハイマグ
タコマグ

*ブレーカ配管 (0.45 m³)
*往復配管 (0.7 m³)

あんなこんな 解体アタッチメント！

解体作業マップ

切断

人手不足
作業員の高齢化



コストの削減
予算の不足

減量

破碎 切断

選別

破碎

破碎 選別

バケット
クラッシャー

0.45 m³



*ブレーカ配管
と
ドレーン配管

ミニジョー
クラッシャー



コンクリートガラと鉄材を選別した後、さらに細かく破碎、減量化する作業に使用します。最小 40 mmのサイズで破碎ができ、重機に取り付けての作業でバケツのようにコンクリートをすくい破碎作業を行います。

コンクリートガラと鉄材を選別した後でさらに細かく破碎、減量化する作業に使用します。最小 15 mmのサイズで破碎ができ、クローラー式なので現場内での移動も容易にできます。

大割機

*往復配管

0.05 m³~0.7 m³



鉄筋コンクリート構造物を解体する一次破碎作業に使用します。

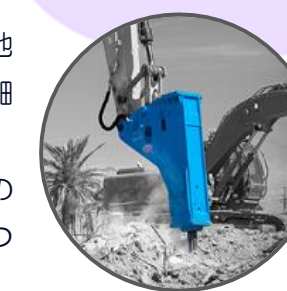
シングルシリンダー / W シリンダー

ブレーカ

*ブレーカ配管

0.05 m³~1.2 m³

超低騒音 0.12 m³~0.7 m³



コンクリートの基礎やアスファルトなどの地面、一次圧碎した後のコンクリートをより細かくする作業に使用します。

市街地や自然保護地域などでは環境配慮型の超低騒音のブレーカ指定のご利用が広まりつつあります。

通常のブレーカと超低騒音ブレーカ

小割機

*往復配管

0.12 m³~0.7 m³



大割機で破碎したコンクリート塊を二次破碎して、鉄筋とコンクリートを分離・分別する作業に使用します。

マグネット付
パクラ

*往復配管

0.45 m³・0.7 m³



鉄くずを永久磁石で吸着してコンクリートガラと鉄材の選別に使用します。1 台で2役を担い現場の人員不足やコスト削減などの問題を軽減します。

ペダル操作(踏む)・・・吸着

ペダル操作(放す)・・・釈放

小割作業と鉄材の選別作業が1 台で可能



あらゆる現場で役立つ吊具

U字溝



U字フリューム



コンクリート橋板・石材等



樹類



落フタ式特殊側溝



ロングU型



コンクリートL型



自立型間知ブロック



ベンチフリューム



片肉厚ロングU型



歩車道境界ブロック



特殊U字溝



特殊U字溝



間知ブロック



U字溝フタ



※吊具のタイプで適応する
コンクリートの製品は違
ってきますのでご入用の
際にはご確認ください。

河川の現場や土木の現場で安全作業！

重量物作業の負担軽減

作業の効率化によるコストダウン

軽量で取扱が簡単

●●様々なタイプのコンクリートのU字溝やブロックなどを安全に移動、敷設、敷設微調整します●●



レントリーNEWS秋号

2023.10 発行